

令和3年度 南牧村立南牧中学校 学校評価

羅 針 盤		方 策	アンケート結果			改 善 策
評価対象	評価項目		生徒	保護者	職員	
I 保護者と共通理解を図りながら教育をすすめていますか。	1 生徒の活動の様子を保護者に連絡し理解を得ていますか。	①「学校や子どもの様子が分かる」と保護者の80%以上が答えている。	A	A	B	・学校・学年通信の発行、Web ページのこまめな更新を心がけ、積極的な情報提供に努める。 ・保護者とのコミュニケーションの機会を大切にして、意思疎通に努める。
	2 保護者は学校のことを知ろうとしていますか。	②学校やPTAの諸活動に保護者の80%以上が年2回以上参加している。	A	A	B	・保護者が参加できる行事内容となるよう工夫していく。 ・生徒の活動を Web ページで発信し、学校行事に興味を持ってもらう。
II 生徒に確かな学力を身に付けていますか。	3 授業の中で生徒一人一人が大切にされていますか。	③「授業が分かる」と80%以上が答えている。 ④生徒の80%以上が授業に満足感をもっている。	A	A	A	・生徒に必要な個別指導を行うため、ICT機器活用の工夫を継続する。 ・授業が家庭学習につながるよう学習アプリの活用を工夫する。
	4 自主的な学習習慣が身に付いていますか。	⑤家庭学習や読書を週平均して1日1時間以上生徒の80%以上が行っている。	A	A	A	・授業で、めあて、まとめ、振り返りの場面を設定し、生徒自身が学習の成果を感じ取り、主体的な学習に結びつくように支援を継続する。
		⑥「はじめの等の悩みがなく、学校生活を過ごしている」と生徒の80%以上が答えている。	A	A	B	・生徒自身に学習課題を確認させ、計画的で主体的な家庭学習を促す。 ・読書マラソンや図書紹介により、読書の意欲付けと習慣化を促す。
III 生徒に豊かな心をはぐくんでいますか。	5 いじめのない温かい人間関係を育てていますか。	⑦生徒の80%以上が進んであいさつしている。 ⑧生徒の80%以上が家庭でお手伝いしている。	A	A	A	・スクールカウンセラーと教職員で情報共有し、生徒個々の状態の的確な把握・早期対応を継続する。 ・生活アンケートをもとに職員間で共通理解を図り、全校体制で対応していく。
	6 生徒は時と場に応じた適切な言動を取っていますか。	⑨生徒の80%以上が朝食をとっている。 ⑩一日6時間以上の睡眠時間を生徒の80%以上がとっている。	A	A	B	・自分のことは自分でする習慣が身につくよう、家庭と連携した指導を継続する。 ・道徳の勤労に関する授業や生活指導の更なる充実により、家族の一員としての役割を考え、進んで家事・お手伝いに取り組めるようにする。
IV 生徒の健康づくりに努めていますか。	7 生徒は基本的な生活習慣を身に付け健康の保持・増進に努めていますか。	⑪運動（部活動を含む）や地域のスポーツ活動などに生徒の80%以上が取り組んでいる。	A	A	A	・栄養士、養護教諭による食育指導や保健指導、通信を通しての啓発活動を継続していく。 ・生活習慣チェックを実施し、生活習慣改善にむけた生徒自身の意識を高める。
	8 生徒は日常生活の中で運動に親しんでいますか。	⑫「進んで学習や読書に取り組む生徒」と80%以上が答えている。	A	B	A	・業前や昼休みの時間も活用し、運動に親しむ機会を設ける。 ・健康、安全面に注意を払った部活指導を継続していく。
V 生徒の安全確保を図っていますか。	9 施設・設備の安全管理や危機管理を徹底していますか。	⑬「進んで学習や読書に取り組む生徒」と80%以上が答えている。	A	A	A	・非通知の避難訓練を実施するなど、発生が予想される災害に対して生徒が自分で自分の身を守る行動がとれるよう、より実践的な安全学習を継続する。 ・毎月の安全点検結果をもとに、施設の安全確保を図るとともに、安全に関わる情報を職員間で共通理解し、全校体制で生徒の安全に努める。
	10 交通事故や不審者への対策を十分にとっていますか。	⑭「互いに認め合い、協力する生徒」と80%以上が答えている。	A	A	A	・校区内のパトロールを定期的に実施し、通学路の安全チェックを行う。また自転車保険加入やヘルメット着用への意識化を進める。 ・不審者対応の訓練を計画し、身の守り方を学ぶ機会を持つ。
VI 生徒が自ら進路選択できるよう支援していますか。	11 進路についての学習や指導態勢を改善・充実していますか。	⑮「進んで学習や読書に取り組む生徒」と80%以上が答えている。	A	B	B	・多様な職種の方を講師にして、将来や職業について考える機会を年間を通じて設け、進路選択への意識を高める。 ・定期的な福祉ボランティア活動を通じて、仕事に対するやり甲斐を感じることでできる機会を持てるようにする。
	12 生徒は将来の夢や希望を持っていますか。	⑯「進んで学習や読書に取り組む生徒」と80%以上が答えている。	B	A	B	・日常的に職業や進路を意識できるような進路指導を計画的に実施する。 ・生徒と保護者との話し合いが家庭で持てるように、向上の記録や通知表を渡すタイミングでの定期的な働きかけを行う。
VII 学校教育目標	13 「進んで学習や読書に取り組む生徒」になってきていると思いますか。	⑰「互いに認め合い、協力する生徒」と80%以上が答えている。	A	B	A	・家庭学習の自発性が高まるよう個に応じた取り組みや自己決定による学習スタイル構築の支援を継続的に行う。 ・読書の時間を確保し、読書を習慣付け、読書への関心を高める。 ・生徒の興味関心に即した新しい本を購入し、本への親しみを増やす。
	14 「互いに認め合い、協力する生徒」になってきていると思いますか。	⑱「目標に向かって粘り強く努力する生徒」と80%以上が答えている。	A	A	A	・生徒自身が自己存在感や有用感を持てるよう、Web ページや各通信を通して、生徒の活躍を積極的に伝えることを継続する。 ・定期的な福祉ボランティア活動を通じて、協力したり思いやりを持って取り組んだりすることの大切さを考えさせることを継続する。
	15 「目標に向かって粘り強く努力する生徒」になってきていると思いますか。	⑲「ふるさとに誇りをもち大切にしている生徒」と80%以上が答えている。	B	B	A	・個に応じた指導を通して、生徒自身が自分の将来を展望しつつ現時点での具体的な目標の達成に向けて努力できるような支援を継続する。 ・計画的なキャリア教育により、自分の目標に向けて取り組むべき事を考え、実施する経験を積ませることを継続する。
	16 「ふるさとに誇りをもち大切にしている生徒」になってきていると思いますか。	⑳「ふるさとに誇りをもち大切にしている生徒」と80%以上が答えている。	A	A	A	・生徒の興味関心を高め、地域のよさに目が向くような内容・題材を教科横断的に取り上げ、探求活動を進めるようにする。 ・学んだことをまとめて発表したり、話を聞いた感想を発表したりする経験を継続的に積ませる。

※アンケート結果 A：80%以上 B：60%以上 C：50%以下